



## コンサルタント・小田切社長が指南！ 海外進出成功への道

### 第1回

# なぜ「海外進出」？

外務省が在外公館などを通じて実施した「海外在留邦人数調査統計・日系企業の動向」によると、2016年10月時点で、海外に進出している日系企業の総数(拠点数)は7万1820拠点と過去最多を記録。昨今の国内市場の縮小化を危惧し、多くの日本企業がグローバル化に乗り出しているのだ。しかし、晴れて海外に進出しても、言葉や文化、ビジネスの進め方の違いといった壁にぶつかり、思うような展開ができない企業は多い。海外進出を成功へと導くためにはどうすれば良いのか。海外ビジネスに精通したコンサルタント・小田切社長が徹底指南を行う。

### ■ グローバル展開を幅広く支援

皆様、初めまして。(株)サザンクロスの小田切武弘と申します。当社では、日本から海外に進出する企業・団体様に対するコンサルティングやアドバイス、サポート業務を行っています。その内容はさまざま、現地法人の設立からローカルスタッフの雇用、就業規程や昇給・昇格・評価制度の策定、海外駐在員の処遇規定の策定といった職場環境の整備はもちろん、現地での販路拡大などのマーケティングや営業活動まで。さらには、輸出入商品の選定や販売戦略の検討、それぞれの現地における商品の事前登録、航空あるいは海上輸送から輸出入通関や倉庫保管、現地国内の配送ま

での手配調整業務など、海外展開に関係するありとあらゆるご要望にお応えします。依頼者様が回り道をせずに、可能な限り“最短距離”で目標に進んでいけるよう、船頭役としてその役割を果たしていくのが当社の役割です。

海外進出を検討している企業・団体の皆様へ有益なヒントを差し上げられるよう、これから全12回にわたり連載コラム「海外進出成功への道」を執筆させていただきます。皆様のビジネスにおいて少しでもご参考になれば幸いです。

なお、当社に関する情報や取り組みについては「躍進企業応援マガジン COMPANY

TANK」2018年3月号の記事 (<http://www.companytank.jp/interview/201803/13551/>) や、当社ホームページ (<http://sc-southerncross.jp/>) を併せてご覧頂ければありがたく存じます。

### ■ 豊富な海外業務経験を生かして

さて、第1回となる今回の本題に入ります。当社では、ホームページや本誌をご覧になられた企業様、当社設立以前よりご縁のある多数の企業様より、頻繁にお問い合わせやコンサルティングのご依頼を頂いております。

企業様は業界や業種、規模の大小を問わず、また国内でも東北から九州まで幅広い

地域の方がいらっしゃいます。各社様から頂くご依頼の中でも特に多いのが、海外に販路を新たに構築、それも東南アジアのどこかの国に海外現地法人を設立し、日本本社と連携を取って海外展開を拡大していくための礎を築きたい、といったもの。あるいは、企業様の社内に海外事業の専門スタッフがいないので、総括的な指導や実務面でのアドバイスをしてほしい…といったものなどです。

私自身も、今までのサラリーマン時代における世界の諸地域での業務経験を通じ、決してオールラウンドプレイヤーとは言えないものの、可能な限り皆様からのご要望にお応えできるように努めております。

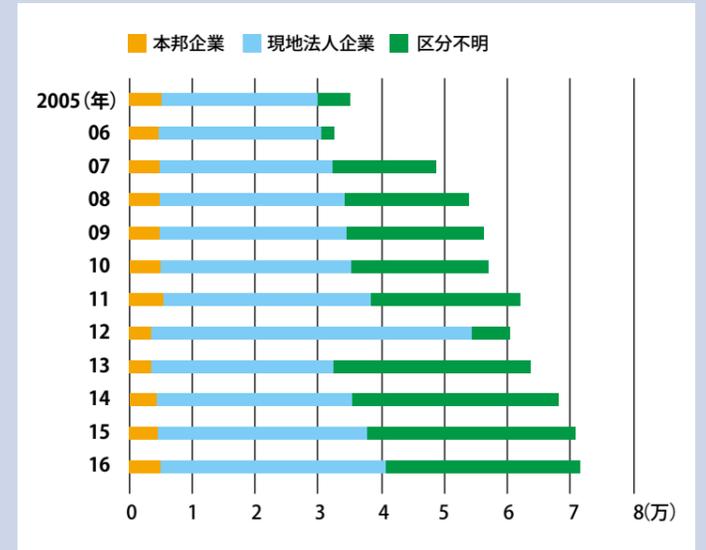
### ■ 海外展開の「なぜ？」を考える

依頼者様、主に経営者の皆様に対し、私から「なぜ海外展開を考えていらっしゃるのですか？」と、最初に確認をさせていただきます。すると、「なぜ？」をより具体化し、いくつか箇条書きで書き出してご説明してください。経営者様もいれば、ただ漠然と、「国内市場が先細りしてきているため、海外でも売上を至急伸ばしたいから」と答えられる方も。

しかし、今までコンサルティング契約を結び、海外出張も行いながら定期的に課題をクリアし、その会社目標に沿ったアドバイスをさせて頂いている企業様を見てみると、「海外推進プロジェクトがうまく進められている企業」は、「なぜ海外進出を？」という問いかけに具体的に答えられた方が大半です。それは、目標がブレないために目的意識も保たれ、社内での作業を最短距離で効率的に推進できているからです。

国内であっても、新たな営業所や関連会社を開設・設立し売上を伸ばすのは決して容易なことではありません。ましてや言葉

### 海外進出日系企業が年々増加



▲ 海外に進出している日系企業の拠点数は、2016年10月時点で7万1820拠点。過去5年間で1万1032拠点増加した。内訳は、現地法人化されていない日本企業(本邦企業)が5121拠点、現地法人化された日本企業(現地法人企業)が3万5831拠点、区分不明な日系企業が3万868拠点である  
出典:「海外在留邦人数調査統計・日系企業の動向」(2017年版)外務省

や文化、法律、ビジネスの進め方も異なり、加えて気軽に現地に赴いて様子を見られない海外での事業展開となると、なおさら大きな困難が伴います。

それだけに当社のような存在が大切な役割を担い、皆様よりお声掛けをして頂いているものと理解しています。

海外進出をしたい明確な理由をお持ちの

企業様でも、まだそこまで検討が進んでいない企業様でも構いません。まずは「なぜ海外に展開していくのか?」、そこから一緒に検討してみませんか? 1日でも早く検討を開始すれば、その分だけ早く作業の具現化ができますよ。

今回は「海外で何をしたい?目的は?目標は?」という部分にフォーカスを当ててペンを進めてまいります。



#### 著者プロフィール

株式会社 サザンクロス 代表取締役社長  
小田切 武弘

海外志向が強く、学生時代に海外留学を経験。学業修了後は、大手電気機器メーカーや飲料・食品メーカー、総合商社など数社にわたって、米国、インド、韓国、東南アジアといった諸外国に駐在。その中で、海外でのビジネスに苦戦する日本企業の存在を知り、自らのノウハウを提供したいという思いが芽生える。2017年7月7日、企業の海外展開をサポートする(株)サザンクロスを設立した。

#### 企業情報

株式会社 サザンクロス  
〒167-0051  
東京都杉並区荻窪 4-29-6-803 シェア荻窪館  
URL <http://sc-southerncross.jp/>